

キャリアコンサルティング技能検定2級 学課・論述・面接試験 合格体験記

2022年3月26日

2級受検番号 NO 03S1520189 氏名 S.U

(東京在住)

■2級技能士を目指したきっかけ
少しでも多くの方がより良い人生を送ることが出来るための一つの支援の形としてのキャリアコンサルティングへの取り組みを、今後の人生での取組重点領域の一つとして考えるにあたり、技能士の資格取得を目指すことで継続的な学びの機会を得ることが出来ると思ったため。
■当初の勉強法
受検を決めたのは試験申し込み開始直前であり、それまでは全く受検することも予定しておらず記念受検のつもりだったので、試験対策など勉強は一切していませんでした。
■合格のきっかけ
学科試験勉強開始に際し、まず最初に過去問にチャレンジしたところ、60点後半で勉強すれば合格ラインに達成しそうな手ごたえを感じたことで、大きな壁が聳え立っていることは重々承知ではあったが、論述&面接にも無理なく可能な範囲でチャレンジしてみたいという意欲が沸き上がりながらも、気負わず気楽に無理のない範囲で試験対策および試験に臨むことができたこと。
■学科試験対策
筆記はキャリアコン試験時に活用した対策テキスト1冊(「キャリアコンサルタント学科試験テキスト&問題集」と過去問に絞り込み2か月前から準備を開始。WEBに掲載されている最近の過去問と<予想問題>を繰り返し解いたことが一番有効な試験対策であったと感じております。
■論述試験対策
論述はこの会のキャリアコン対策講座の資料と「2級実技試験合格バイブル」で学習開始。<論述添削コース>に申し込み個別添削をして頂き、それをベースに「バイブル」を活用しながら、自分なりの合格ラインスコア獲得パターンを習得することに専念。
■面接試験対策
面接対策は12月中旬に参加した「2級実技(面接)試験対策ロープレ三昧2日間講座」から準備開始。実は試験対策としてのロープレはこの講座での2回のみであった。キャリアコンサルティング協議会が作成の「クライアントの心の動きを受け取って(オンライン動画編)~2級実技(面接)試験による解説~」の面談ケースは非常に参考になると思い、複数回視聴しコンサルタントの対応手法等を学習した。<数年前まで傾聴が苦手であったこと>を日々意識していることが、自分の傾聴力を表面的ではなく、内面からのもののようにしてくれている気がします。
■受検される方へメッセージ
試験当日に少しでも自然体で臨めるような状態に整えることがなによりも重要であると感じております。特に面接試験時に平常心を保てるかどうかは最重要であると思います。そのために、あまり事前に提示されているケース対策をし過ぎることは逆効果ではないかと考え適度に準備し臨みました。無責任なことは言えませんが、気負い過ぎず受検することおススメです。一人でも多くの方のより良い人生の支援を皆さまとともにサポートしていければと思います。